

栄 誉 を



文化向上に貢献

あん どう いっ せん
安藤 一泉さん
(笠岡)



功 績

笠岡市文化協会が設立された昭和28年から、また、引き続き笠岡市文化連盟が創立された昭和38年から51年間の永きにわたり、笠岡市の文化発展と社会福祉に寄与され、特に、平成8年5月から平成16年4月までの8年間は、笠岡市文化連盟会長及び副会長として、名月観賞の夕べ、菊花展、芸能祭などの文化事業を積極的に推進され、笠岡市の文化向上に多大な貢献をされた。

さらに、社会教育委員、笠岡市立竹喬美術館協議会副委員長として、社会教育の推進と地域文化の振興にも尽力された。

また、難民・交通遺児のためのパザー及び食と緑の博覧会で生け花教室を開催されるなど、現在も茶道・華道を通じて社会奉仕を行われている。

おめでとうございませす

笠岡市は、毎年文化の日という佳き日に、産業、文化教育及び社会福祉事業などあらゆる分野において多大なご貢献を賜り、ご功績を挙げられました。本年は、四名の方々を表彰申し上げます、ここに深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

受賞者の皆様のさらなるご活躍とご多幸をお祈りいたしますとともに、「市民の目線・市民との対話」を基調として、にぎわい・個性・自然が共生する「強くてぬくもりの感じられるやさしい笠岡」の実現に向けて、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

笠岡市長 高木 直矢



文化財保護に貢献

なか の いさむ
中野 勇さん
(尾坂)



功 績

昭和43年6月から平成16年5月まで36年間にわたり、笠岡市文化財保護委員として市の文化財保護に貢献されるとともに、地域においてもエヒメアヤメの保存、小冊子「よしだの史跡」の作成などを行い、保護思想の啓発に努められた。

また、市内の文化財の巡視を行う岡山県文化財保護指導委員を昭和55年5月から平成16年3月まで制度発足以来24年間にわたって務められた。

そして、昭和61年7月から平成16年3月までの17年間は、笠岡市史編さん委員会委員として笠岡市史編さん業務に尽力されるとともに、小田県庁跡の保存、長福寺裏山古墳群の整備にも功績を残された。